

ひばり結びに一工夫

2020.02,16

XRQTechLab



ひばり結びはコードを2つ折りにして、折られた部分（バイト）を対象物にかけ、2つの端をバイトから抜くことができる結び方で、輪ゴムを2つ繋げるときやストラップを取り付けるときなど、様々な場面で使われている。しかし、結びやすい分、緩んでしまいがちである。

そこでひと工夫をして、結び目が緩みにくくなる方法を紹介する。
写真のように、コードを抑えている輪を引き出して、半回転させて対象物に被せる。



こうするとコードを抑えている部分が二重になり、結び目を締め付けることができるようになる。



裏面 結び目がしっかり留められている